担当者職氏名	職	氏　名	職（変更前）	氏名（変更前）
統括責任者				
品質管理者				
技術管理者				
試料採取担当者				
前処理担当者				
ＧＣ／ＭＳ・生物検定法測定担当者				

●申請項目

別表（１－１（ＧＣ／ＭＳ法（従来法））・１－２（生物検定法）・１－３（ＧＣ／ＭＳ法（簡易測定法））のとおり

●ＧＣ／ＭＳ法（従来法）に係るダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況について

以下の欄には、これまでに認められた受注資格の状況について記述してください。

ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況

■受注資格の有無　無／有　⇒　平成　　年度　～　平成　　年度

↓

■ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の区分

一貫分析機関　／　試料採取専門機関

↓

■測定対象項目

一般環境大気・降下ばいじん・公共用水域水質・地下水質・土壌・底質・野生生物・水生生物・排出ガス・排出水・ばいじん及び燃え殻・血液・食事試料・その他（　　）

●生物検定法に係るダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況について

以下の欄には、これまでに認められた受注資格の状況について記述してください。

ダイオキシン類の環境測定を伴う請負調査受注資格の状況

■受注資格の有無　無／有　⇒　平成　　年度　～　平成　　年度

↓

■測定対象項目

排出ガス・ばいじん及び燃え殻

●申請者の名称又は所在地に変更があった場合の旧名称又は所在地

旧　名　称	
※旧所在地	
変更年月	平成　　年　　月

※　移転等により所在地が変更となった場合には、原則、新規測定機関としての申請が必要となるが、所在地の表示の変更等に伴うものは、旧表示を本欄に記載すること。

注１：本申請書の大きさは日本工業規格Ａ４とすること。

２：それぞれの測定機関ごとに申請すること。

３：記入欄に記載事項のすべてを記述することが出来ないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。

４：担当者職氏名の欄には、前回の申請以降に担当者に変更があった場合には、変更前後の担当者職氏名、変更年月日を各々記述すること。

別表１－１　申請項目及び作業（ＧＣ／ＭＳ法（従来法））

申請項目	作業の範囲 試料採取	試料の分析	定量結果の確定	対応可能な測定方法	備考	提出書類の新旧の別
一般環境大気						
降下ばいじん						
公共用水域水質						
地下水質						
土壌						
底質						
野生生物						
水生生物						
排出ガス						
排出水						
ばいじん及び燃え殻						
血液						
食事試料						
その他（上記の例示以外に申請する項目がある場合に記入）						
記載例：土壌	○	○	○	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（平成21年３月）	外注なし	新

注１：「作業の範囲」欄には、該当するものに○を付けること。外注する作業がある場合には△を付けるとともに、欄内に重複しないこと。

２：「対応可能な測定方法」欄には、受注した際に用いる測定方法を記載すること。測定方法については、マニュアル等の改訂・改正時期を明記すること。なお、改訂されていない場合には策定時期を明記すること。

３：「備考」欄に外注先の機関名並びに簡単な説明を記述すること。